



平成 26 年度第 3 回 JASDI フォーラム 『病棟薬剤業務におけるDIの在り方を考える』

平成 24 年度診療報酬改定において入院基本料の加算として「病棟薬剤業務実施加算(100 点 週 1 回)」が新設され、現在多くの医療機関において実施されています。この施設基準の一つとして、医療機関における医薬品の使用状況を把握するとともに、医薬品の安全性に係る重要な情報を把握した際に、速やかに必要な措置を講じる体制を有していることがあります。これはすなわち、病院 DI が新医薬品を含めて、医薬品の評価をしっかり行い、その安全対策を立案し、病棟の薬剤師とも密接に連携をとり、施設内における有効で安全な薬物療法を確保するための司令塔あるいは対策本部的な役割を担っていることが明記されたものと思います。

そこで本フォーラムでは、今後の病棟薬剤業務におけるDIの在り方について議論させていただきたいと思えます。

日 時:平成 27 年 2 月 8 日(日)13:30~16:50 (受付開始 13:00 から)

場 所:東京大学医学部教育研究棟 14 階 鉄門記念講堂

主 催:日本医薬品情報学会(JASDI)

〔プログラム〕(演題名は全て仮題です。)

13:30~13:35 開会挨拶

JASDI フォーラム委員長 大野 能之

座長:虎の門病院 薬剤部 林 昌洋

13:35~14:05 基調講演:「病棟業務とDI業務のマネジメント」

大船中央病院 薬剤部 舟越 亮寛

14:05~14:25 講演:「東京医大病院におけるDI業務と病棟業務」

東京医科大学病院 薬剤部 鮎原 秀明

14:25~14:45 講演:「神戸大病院におけるDI業務と病棟業務」

神戸大学医学部附属病院 薬剤部 谷藤亜希子

—休憩(14:45~14:55)—

14:55~15:15 講演:「多摩北部医療センターにおけるDI業務と病棟業務」

多摩北部医療センター 薬剤科 高橋 信

15:15~16:15 特別講演:「DIを実務で患者のために活かすには(臨床推論と薬剤師職能研究)」

東京薬科大学薬学部 医療実務薬学教室 川口崇

16:15~16:45 総合討論

16:45~16:50 まとめ・閉会の挨拶

虎の門病院 薬剤部 林 昌洋

フォーラム参加費: 会員 3,000 円、非会員 5,000 円、学生 1,000 円(当日会場にて)

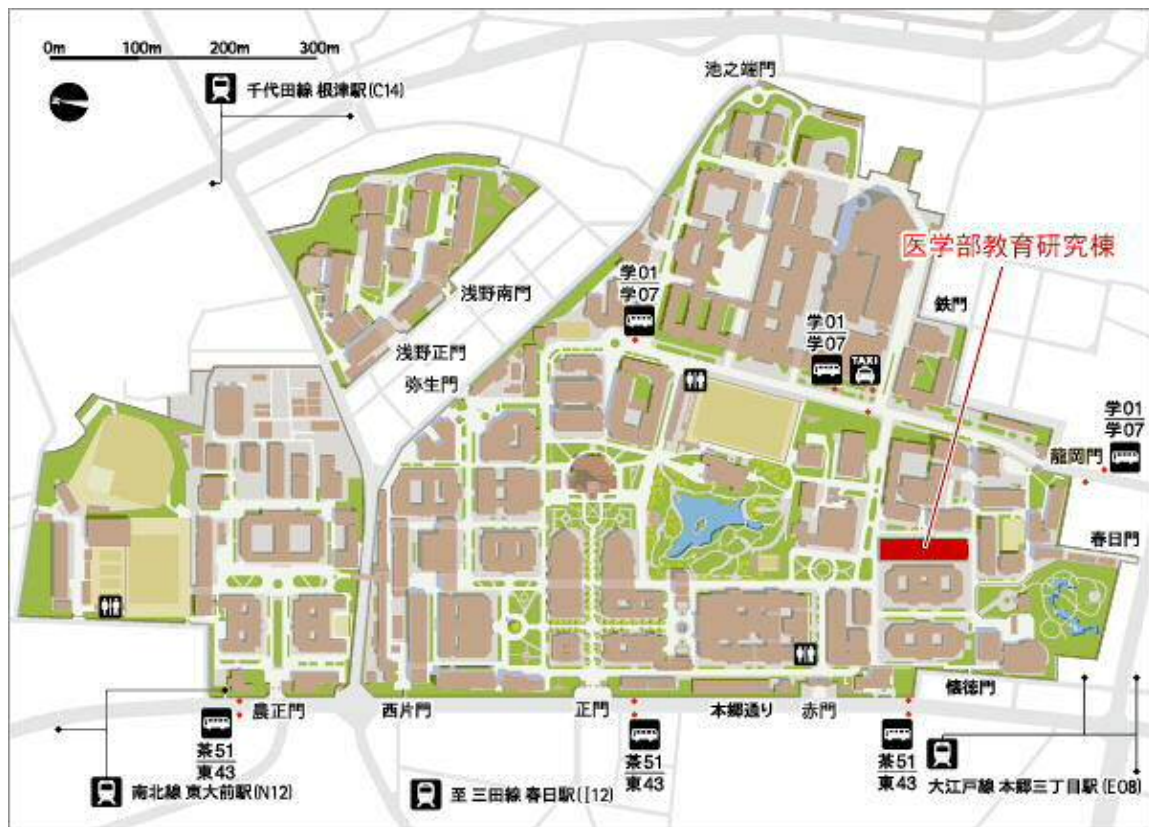
申込方法: 日本医薬品情報学会のホームページよりお申し込みください(<http://www.jasdi.jp/>)。

申し込み締め切り: 平成 27 年 2 月 4 日(水) ただし、定員に達した場合は途中で締切ります。

本フォーラムは、「医薬品情報専門薬剤師」の認定及び更新のため、日本医薬品情報学会が指定する講演会です。本フォーラム 1 回の出席、「受講証明書」をもって認定単位「5 単位」が、また「受講証明書と指定の研修レポートの提出(証明書)」をもって更新認定単位「5 単位」が取得できます。研修レポートの提出など詳細は、JASDI ホームページでご確認下さい。

詳細は日本医薬品情報学会のホームページをご確認ください(<http://www.jasdi.jp/>)。

希望者には、公益財団法人日本薬剤師研修センターの「認定薬剤師研修受講シール2単位」を配付致します。



東京大学医学部教育研究棟 14 階 鉄門記念講堂:

- ・ 東京メトロ丸の内線 本郷三丁目駅 2 番出口 徒歩約 10 分
- ・ 都営地下鉄大江戸線 本郷三丁目駅 5 番出口 徒歩約 10 分
- ・ 東京メトロ千代田線 湯島駅 1 番出口 徒歩約 15 分
- ・ 東京メトロ丸の内線 御茶ノ水駅 2 番出口 徒歩約 15 分
- ・ 東京メトロ千代田線 根津駅 2 番出口 徒歩約 15 分